

# スマート工場実現のための作業工程監視装置の開発 (DX 実現のための IoT と AI 技術を用いた製造業支援)

## 1. はじめに

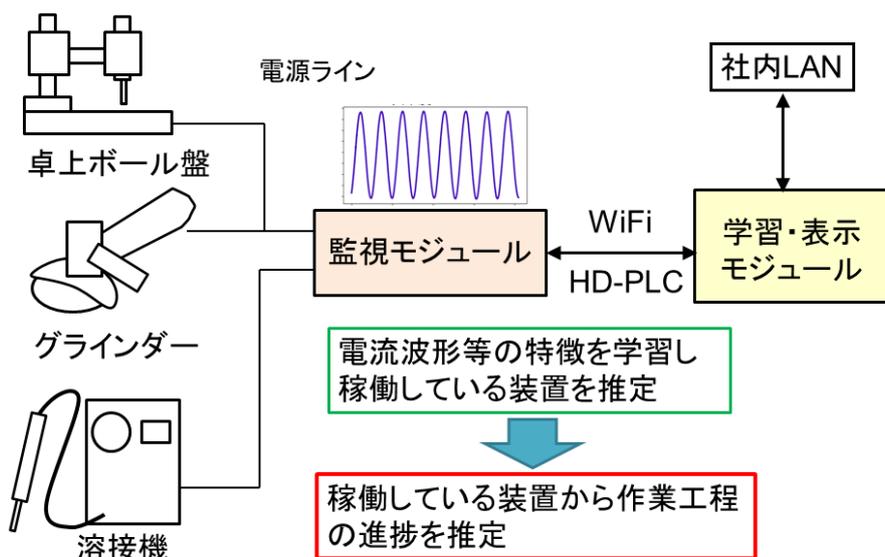
県内企業の DX 化を支援するために、工場内で稼働している機械装置の稼働状況を IoT (もののインターネット) 技術により収集し、AI (人工知能) 技術を用いて解析することで、作業工程の進捗状態や稼働状態を監視する装置を開発します。

そのために、AI 技術を用いてセンサ情報から稼働している機械装置や作業工程を推定する技術を開発します。

## 2. 内容

工場内で稼働している機械装置の稼働状況を監視し、装置の稼働率や工程の進捗状況を推定するために、以下の技術開発を行います。

- 1) IoT 技術を用いて機械装置の稼働状況を監視するモジュールの開発
- 2) AI を用いた稼働装置推定技術の開発
- 3) 作業工程記録、閲覧プログラムの開発



## 3. 成果の応用例

開発したシステムを用いることで、複数の機械装置の稼働状況や工程の進捗状況を監視・記録することが可能となります。

### 関連する研究事業：

県経常研究「スマート工場実現のための作業工程監視装置の開発」(令和4年度～令和6年度)